

○蜷川地区上下水道事業に関するタウンミーティング議事録

日 時：令和8年8月23日（日）

午前10時～11時30分

場 所：蜷川公民館

出席者：25人

【上下水道事業管理者からの説明】

【意見交換会】

・夏場の暑いときでも、水道水を飲んでも大丈夫ですか。

（上下水道事業管理者）

問題ありません。夏はどうしても水道水もぬるくなるので、冷蔵庫で少し冷やしてから飲んでいただくとおいしく感じられると思います。

・下水道に接続していない世帯がありますが、接続していない世帯への周知は行っていますか。

（上下水道事業管理者）

法律上、公共下水道の使用が可能になれば、建物の所有者または使用者は公共下水道使用の義務が生じます。富山市では、下水道の普及促進員が未接続世帯を訪問し、水洗便所改造等資金の貸付け制度を周知するなどしながら、下水道への接続を促す取組みを行っています。

・今回のタウンミーティングは多くの方が集まっているが、他の会場では参加者が少ないことがあるので、もっと参加してもらえよう周知方法を検討してはどうですか。

(上下水道事業管理者)

これまでも、ホームページや市の公式LINE等で周知しているところですが、今後も出来るだけ多くの方に参加いただけるよう、周知方法を検討していきたいと思っています。

・鉛製給水管について、取替の案内ちらしが届きましたが、経年劣化によって濃度が高まることはありますか。また、鉛製給水管から取り替える費用の助成制度は考えていますか。

(上下水道事業管理者)

今年度から、鉛製給水管を使用されている可能性がある世帯へ個別に案内しています。給水管の経年劣化により鉛の濃度が高まるかどうかは、上下水道局では分析結果を持ち合わせていませんのでわかりかねますが、朝一番で使用する水や、旅行などで長期間不在にしていた場合の最初の水は、バケツ1杯分程度を洗濯や散水など飲料用以外に利用されるよう周知しているところです。

水道メーターから家までの給水管はお客様の所有物ですので、鉛製給水管の取替費用はお客様に負担していただくこととなります。なお、費用の助成制度については現在のところ考えてはおりませんが、今後、国のガイドラインなどを注視してまいりたいと考えています。

・耐震化を進めるにあたり、市の補助などはあるのでしょうか。

（上下水道事業管理者）

上下水道事業は公営企業であり、経費は事業に係る料金収入等をもって充てるとい、いわゆる独立採算制が原則となっています。なお下水道施設のうち、雨水施設の整備費用については公費（市の一般会計）で負担しています。

※発言の一部を整理して掲載しています。（上下水道局経営管理課）